

介護サービスの過不足状況調査

《調査対象》

市内指定居宅介護支援事業所（17事業所）

市外指定居宅介護支援事業所（10事業所）

市内地域包括支援事業所（4事業所）

《回答回収率》

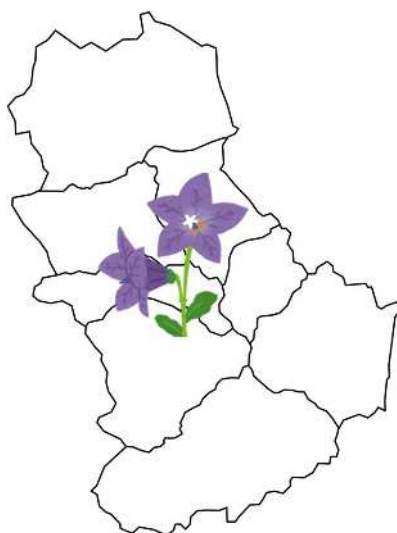
市内17事業所中16事業所回答 94%

市外10事業所中7事業所回答 70%

市内包括4事業所中4事業所回答 100%

令和4年5月1日現在

土岐市内の介護サービスの過不足状況



土岐市内 【居宅サービス】

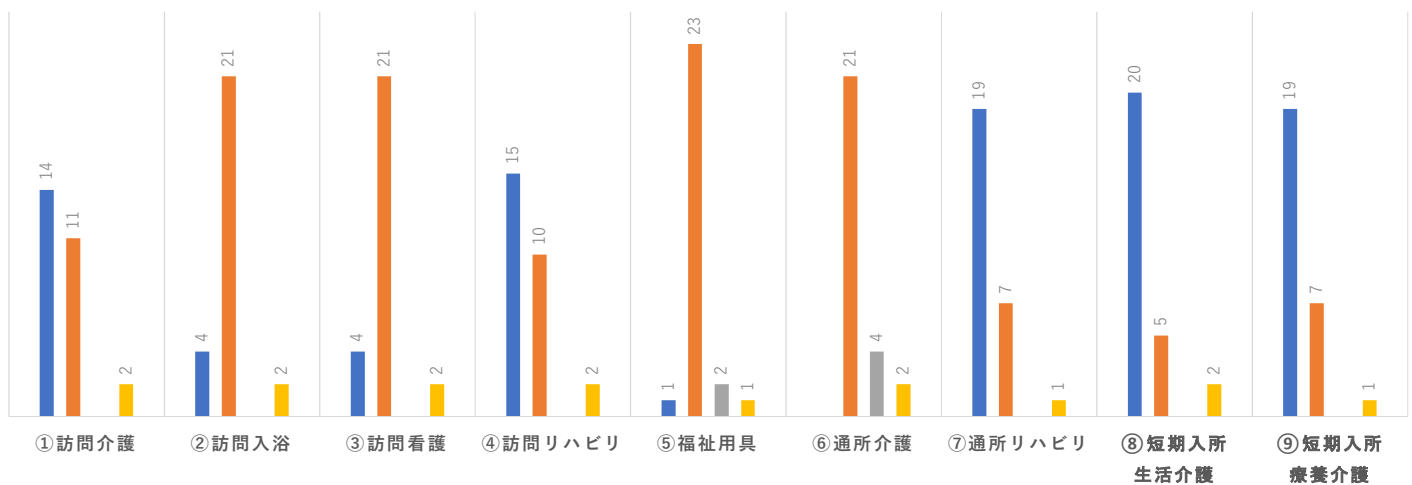
①訪問介護	
1：不足している	14
2：充足している	11
3：過多である	
4：無回答	2
②訪問入浴介護（介護予防）	
1：不足している	4
2：充足している	21
3：過多である	
4：無回答	2
③訪問看護（介護予防）	
1：不足している	4
2：充足している	21
3：過多である	
4：無回答	2
④訪問リハビリテーション（介護予防）	
1：不足している	15
2：充足している	10
3：過多である	
4：無回答	2
⑤福祉用具貸与（介護予防）	
1：不足している	1
2：充足している	23
3：過多である	2
4：無回答	1

⑥通所介護	
1：不足している	
2：充足している	21
3：過多である	4
4：無回答	2
⑦通所リハビリテーション（介護予防）	
1：不足している	19
2：充足している	7
3：過多である	
4：無回答	1
⑧短期入所生活介護（介護予防）	
1：不足している	20
2：充足している	5
3：過多である	
4：無回答	2
⑨短期入所療養介護（介護予防）	
1：不足している	19
2：充足している	7
3：過多である	
4：無回答	1

3

土岐市内 【居宅サービス】

■ 1：不足している ■ 2：充足している ■ 3：過多である ■ 4：無回答



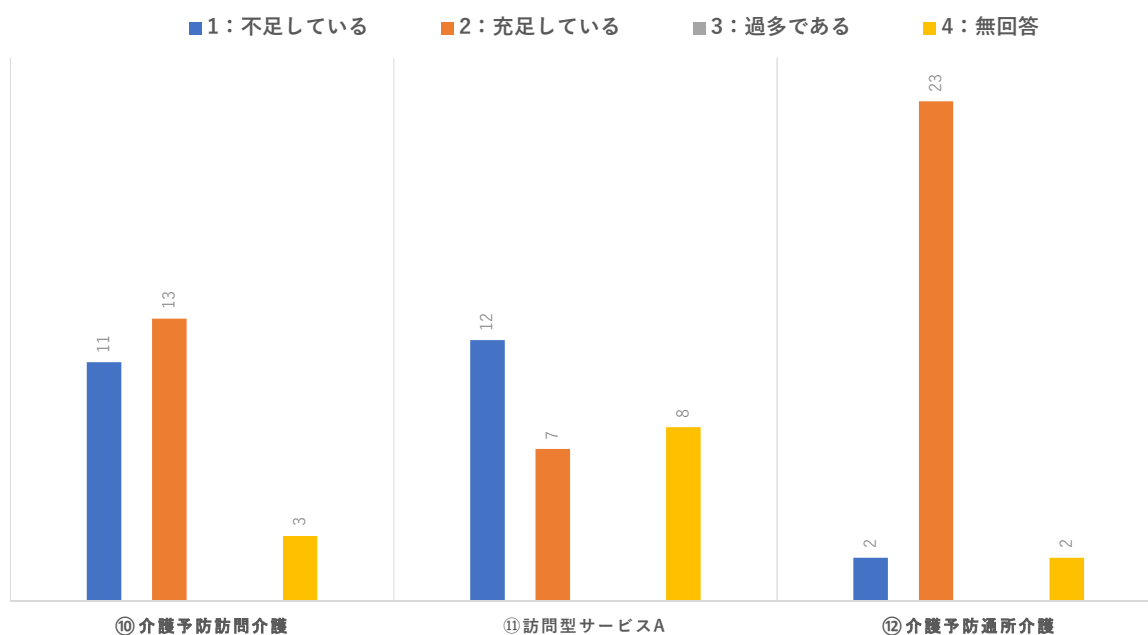
4

土岐市内【介護予防日常生活総合事業】

⑩介護予防訪問介護	
1：不足している	11
2：充足している	13
3：過多である	
4：無回答	3
⑪訪問型サービスA（緩和した基準によるサービス）	
1：不足している	12
2：充足している	7
3：過多である	
4：無回答	8
⑫介護予防通所介護	
1：不足している	2
2：充足している	23
3：過多である	
4：無回答	2

5

土岐市内【介護予防日常生活総合事業】



6

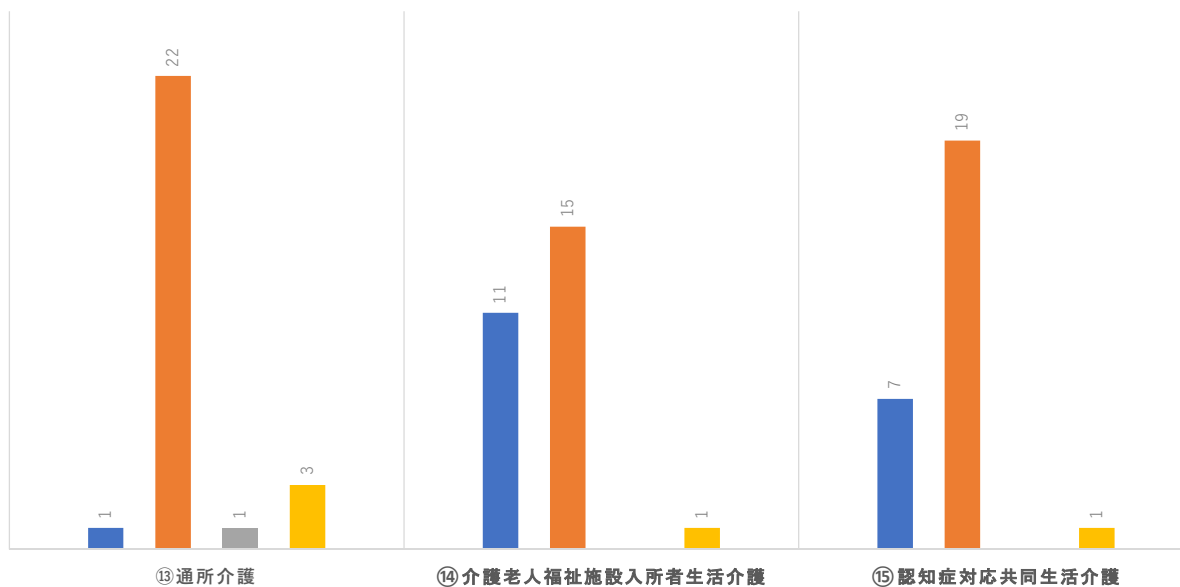
土岐市内 【地域密着サービス】

⑬地域密着型通所介護（介護予防）	
1：不足している	1
2：充足している	22
3：過多である	1
4：無回答	3
⑭地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（定員30人未満小規模特養）	
1：不足している	11
2：充足している	15
3：過多である	
4：無回答	1
⑮認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	
1：不足している	7
2：充足している	19
3：過多である	
4：無回答	1

7

土岐市内 【地域密着サービス】

■ 1：不足している ■ 2：充足している ■ 3：過多である ■ 4：無回答



8

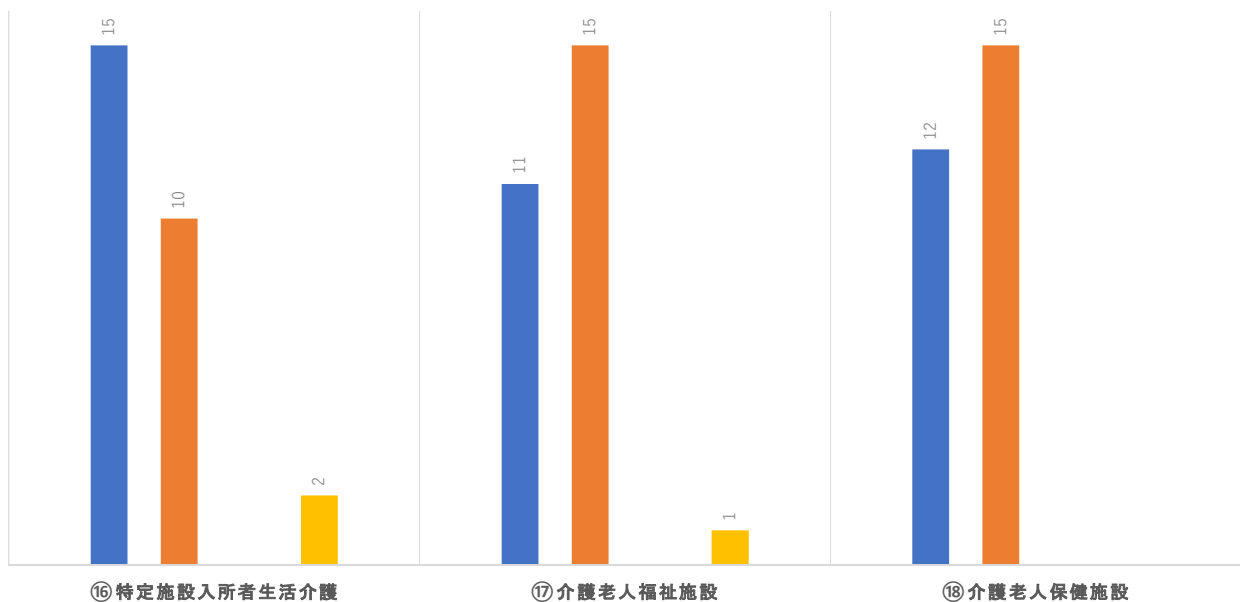
土岐市内【施設サービス】

⑩特定施設入所者生活介護	
1：不足している	15
2：充足している	10
3：過多である	
4：無回答	2
⑪介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	
1：不足している	11
2：充足している	15
3：過多である	
4：無回答	1
⑫介護老人保健施設（老人保健施設）	
1：不足している	12
2：充足している	15
3：過多である	
4：無回答	

9

土岐市内【施設サービス】

■ 1：不足している ■ 2：充足している ■ 3：過多である ■ 4：無回答



◎不足している と回答したものについて その理由、自由意見

- ・施設入所が必要な身体状況となっても空室がなく、民間施設に入所される方が多い
- ・生活保護受給者が入所可能な施設が不足している。
- ・ヘルパー人員不足により利用を断られることがある。
- ・通所リハ、歩行訓練や筋力の維持等身体を動かしたいと思う人が増えてきているが希望通りに利用できる場所がない。
- ・要支援の利用者はリハビリを希望されることが多いが、半日のデイリハが1か所しかない。
- ・ショートステイも市内に1か所だけなので他市に依頼している。
- ・地域が限定されていたり人数制限（要支援者の）等でニーズに応えられず選択肢の一つに挙げられない事業所もある。
- ・デイサービスは多いが質の向上を。できてすぐにやめてしまったところがあり、関係者全員が困ったのでしっかりした審査をしてほしい。
- ・サービス内容にバラツキがある。
- ・在宅向けのサービスは充実してきているが、施設サービスが少ない。
- ・サービス種別によっては市内に1か所しかないものもあり、選ぶことができない。緊急時、災害時、代替えができるのか心配。
- ・依頼したい時間帯が重なり受けしてもらえないケースや職員不足から対応が困難であると断られることもある。
- ・施設がない、距離で断られる、送迎を断られる。
- ・ヘルパー、日曜日や時間帯によってはケアマネからの依頼を断られる。
- ・ショートステイ、希望通りに利用できない。
- ・ショートステイは満室の場合予約が取れない。
- ・グループホーム、空きがなく待機するか別の施設を提案するしかない状況。

11

- ・介護1、2の方の受け入れ可能な施設を増やしてほしい。
- ・訪問介護、曾木方面は行けないと断られる
- ・朝夕、土日、祝は訪問してくれるヘルパーさん少ない。
- ・ショートステイは急遽利用しないといけない時は春日井、瀬戸、可児まで探す。
- ・小規模多機能サービスがない。・訪問介護、朝夕、土日、祝の希望がかなわないことがある。
- ・コロナでデイが中止になった場合の緊急対応が難しい。
- ・訪問リハの希望がなかなかかなわない。
- ・通所リハはかなり少ない。祝日もやってほしい。
- ・地域密着である利点が不明。（通所介護は利用料が高い）
- ・訪問介護は朝夕ニーズの多い時間は利用できないことが多くなっている。
- ・市内で利用できるショートステイが少ない。
- ・訪問介護、独居または家族が送り出し時間に不在にすると時間帯が重なり利用できないと断られる。
- ・ショートステイ、利用したい日になかなか取れない。他市まで探す、それでも少ないと感じる。他市の場合送迎をしてもらえないこともある。
- ・通所リハ、失語症に対応できる場所が少ない。
- ・訪問リハ、訪問看護でのリハビリで対応している。
- ・通所リハ、認知機能低下している人や状態の悪い人と別々に対応できる施設があるとよい。
- ・訪問介護、訪問リハ、通所リハ、ショートステイ、時間帯、曜日によって対応できないという返答がある。
- ・短期入所、市内で予約が取れないことが多く、他市の事業所に依頼。介護者の入院等で突然依頼を受けると対応に苦慮しています。

12

- ・介護タクシーが市内に無いため、瑞浪市、多治見市、美濃加茂市、恵那市、可児市の事業所に依頼していません。緊急に利用する場合対応に困っています。
- ・通所リハ、希望する場所で利用できる施設がない。入浴できるデイケアが選べない。
- ・ヘルパー事業所はあるが夜間も動いてくださるところが1か所しかなく、ヘルパー人員不足で断られることもある。
- ・ショートステイが少なく、利用者のご希望に添えないこともあります。
- ・動ける人数は訪問リハは少ない。吸引ができる事業所が限られている。リハビリの希望者は多いが事業所が少ない。
- ・訪問系のサービスは不足傾向と思われる。事業所を選べない。事業所の都合に利用者が合わせている。
- ・特養は医療行為等が必要な利用者であると入所は厳しくなる。
- ・緊急ショート利用時空いていないと本当に困る。
- ・訪問介護の事業所が要支援に対して利用を断るところがある。
- ・訪問介護の需要が供給より多くなっているがヘルパーのなり手がなく既存のヘルパーの高齢化が進みヘルパー不足になっている。
- ・高井病院の通所リハのような事業所が泉方面にもあるとよい。
- ・訪問介護、利用者の希望する日時でサービス提供できない。
- ・訪問入浴、事業所の選択肢が少ない。
- ・短期入所生活介護、事業所が少なく希望の予約が取れない。2か月前の予約で緊急時の利用ができない。
- ・介護老人福祉施設、待機期間が長い。
- ・ニーズに対してすぐに空きができず待つていただくケースが多い。

◎充足している と回答したものについて その理由、自由意見

- ・通所介護の事業所数は多いため利用者側の選択の幅が大きい。
- ・利用者のニーズに対して選択肢の一つとしてあげられるかどうか。
- ・福祉用具の業者はたくさんあり利用者さん、ご家族に選択してもらえている。
- ・デイサービスについては各事業所から空き案内がよく来る。
- ・通所は多くあり、選択肢が増えるので助かっている。
- ・大きな病院には訪看があるため退院後連携がとりやすい。
- ・現在維持できています。
- ・ケアを依頼したときに断られたことがないため。
- ・入所施設は以前のような待ちは減っている。
- ・デイサービスの数はあるが、利用者のニーズに応えられるところに偏りがある。
- ・デイサービスは肥田に多く、妻木、下石に少ない。鶴里、曾木まで送迎してもらえる事業所が少ない。
- ・必要時に即時対応が受けられる。
- ・入所施設に関しても、特養以外の有料老人ホームなども多くあり、充足していると思いますが、依然として男性は断られる施設もあり、性別で入所できない困りごとはあります。
- ・老健については市内は1か所ですが近隣市にもあり利用できています。
- ・訪問入浴利用者は少なく、デイサービスでの入浴が可能となっている。
- ・通所介護はたくさんあるが、事業所により利用者により偏りがある。
- ・通所系、利用者の意向にあった利用が概ねできている。
- ・福祉用具事業所はニーズに合った事業所が選定できている。
- ・担当件数も少なく現在のところ他市のサービス利用可能なこともあり困難な状況には至っていません。
- ・利用者のニーズに合った事業所が選択できる。
- ・一時ショートステイが足りない時期があったが、改善されてきている気がする。

本市に必要と思われる介護サービスについて

○施設整備（ハード）

- ・設置基準では個室の方向となっているのですが、多床室の施設は必要。
- ・通所リハ
- ・訪問介護
- ・サービス事業所の所在地が地域により偏りがある。
- ・低所得者、自立の方が入れる施設がない
- ・緩和されたサービス、介護認定を受ける前の方が送迎付きで利用できるサービス。
- ・年金が少ない人の入所できる施設が少ない。
- ・若年性認知症の人を含めた認知症の人が通える場。
- ・有料老人ホーム
- ・ショートステイの施設。
- ・グループホーム
- ・ケアハウス
- ・介護タクシー
- ・小規模多機能を作ってほしい。
- ・特養も他市にお願いすることが多い。
- ・最後まで自宅で生活したい独居の方。これから小規模多機能があると実現できます。
- ・有料老人ホーム。
- ・小規模多機能サービス。

15

- ・通年送迎があるショートステイ。
- ・ショートステイの長期利用の方が多く、通常のレスパイトの利用ができない。（近隣も含めて）
- ・夜間訪問サービスが現状ありません。市にて何らかの組織があればありがたい。相談窓口。
- ・ショートステイが圧倒的に足りないと感じる。送迎もありにしてほしい。
- ・小規模多機能型居宅介護施設。
- ・介護タクシー
- ・定期巡回型訪問看護・介護。
- ・グループホーム
- ・精神的に問題のある方が多いため、安心して入れる施設がもっと欲しいです。
- ・半日で入浴させてもらえるデイサービス。
- ・医療依存度の高い在宅酸素や気管切開の方精神の方を入れてくれる施設がない。
- ・24時間対応訪問看護と訪問介護との連携を密にした対応、加算の整備。
- ・吸引祈祷の医療的な器具のレンタルが介護保険でも利用できるようにしてほしい。
- ・短期入所生活介護の充実。
- ・低所得者でも入所できる施設の充実。

16

○施設整備（ソフト）

- ・個別対応できる自己選択できるサービス提供。
- ・人材不足から質の低下に繋がってしまうこともあるのではないかな。
- ・市小規模多機能型居宅介護
- ・看護小規模多機能型居宅介護
- ・精神疾患への理解（デイサービスで利用を断られたことあり）
- ・情報共有が簡単にできるシステム
- ・訪問リハビリ
- ・施設介護の質の向上。
- ・介護職員の確保。
- ・利用者情報の共有（全施設）
- ・共通様式の整備
- ・各サービス同士のネットワークが取りにくい。
- ・入浴を主とした通所サービス。
- ・老健のショートステイの送迎サービスがなく、高い料金の介護タクシーを利用しないといけない。
- ・ショートステイを受け入れていない老健があり、利便性が悪い。
- ・ショートステイの長期利用の方が多く、通常のレスパイトの利用ができない。（近隣も含めて）
- ・配食サービス業者を市内、市外含めて啓蒙する。業者には市の補助金を拡大。
- ・市民バス、高齢者の車の免許証返上するに際し通院、買い物等に困ることがあります。
- ・介護者（職員）の増員。
- ・介護の人員の確保。
- ・マンパワーの充足に向けた取り組み。

17

○インフォーマル

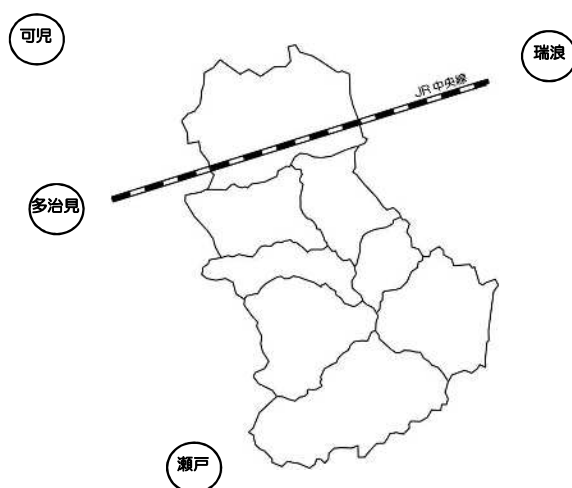
- ・移送サービス、移動スーパーを市内に。
- ・身寄りがいない人の支援。死後事務、入院時支援サービス（民間ではなくある程度公共性、公益性の担保されているもの、名古屋市社協のようなもの）
- ・自費ヘルパー（ちょっとした困りごとを助けてもらえるもの）
- ・配食サービスの事業者を増やす。
- ・外出のための（各予防教室やカフェに参加しやすい）送迎システム（恵那のボランティアセンター・社協のような）
- ・土岐市サービス事業所ガイドの内容をもう少しわかりやすくしてもらえたらありがたい。
- ・コンビニやスーパーは自動レジになりつつあるが、高齢者や認知症に人の買い物客にはゆったりとした接客が望ましい。市の取り組みで何とかできないかな。
- ・生活支援のサービスの拡充
- ・情報を発信してほしい。
- ・宅配業者のバラエティが少ない。
- ・ワンコイン程度で利用できる送迎事業。
- ・ちょっと困った時に短時間訪問等してくれる支援事業。
- ・元気なシニア世代の地域介護協力。（日常生活サポート）
- ・ボランティア（見守り）
- ・移動スーパー
- ・気軽に利用できる足（交通手段）
- ・ごみの個別収集ありがとうございます。
- ・福祉タクシー、遠方から来てもらうため短い距離の場合断られることもある。

18

- ・ コロナの影響か？風邪症状で利用できるタクシーがほとんどない。
- ・ 認知症がなく、一人でお金の出し入れができない人のサービス、サポートがない。
(農協、東信では年金受け取り、定期積立をすることで外交員さんが年金を届けてくれる。)
- ・ 介護タクシーを利用するほどではないが単身では普通のタクシー利用ができない方の異動に適したサービス。
- ・ 配食サービスの充実化。
- ・ ボランティアによる通院介助。
- ・ シルバー人材センターの拡大。
- ・ 通院介助、介護経験のあるボランティアで介助。
- ・ 公民館活動や、市民活動のための交通手段を増やして欲しい。
- ・ 配食サービスは選択肢がない。
- ・ ボランティアのサービスが少ない。
- ・ 要支援、介護1程度の方が集まる催し等の送迎手段がなくて参加をあきらめている方がいる。
- ・ 人と人とのつながりや関わりが希薄になっているのでつながりやすい催しやサービスが必要。
- ・ 税金対策教室の開催。
- ・ 市で開催している介護予防の教室等に参加する際に、家族送迎ができない、歩行が困難であるなどの送迎サービス。
- ・ 同居家族がいる場合の生活援助の支援。

19

近隣市も含めた 介護サービスの過不足状況



20

近隣市も含めた【居宅サービス】

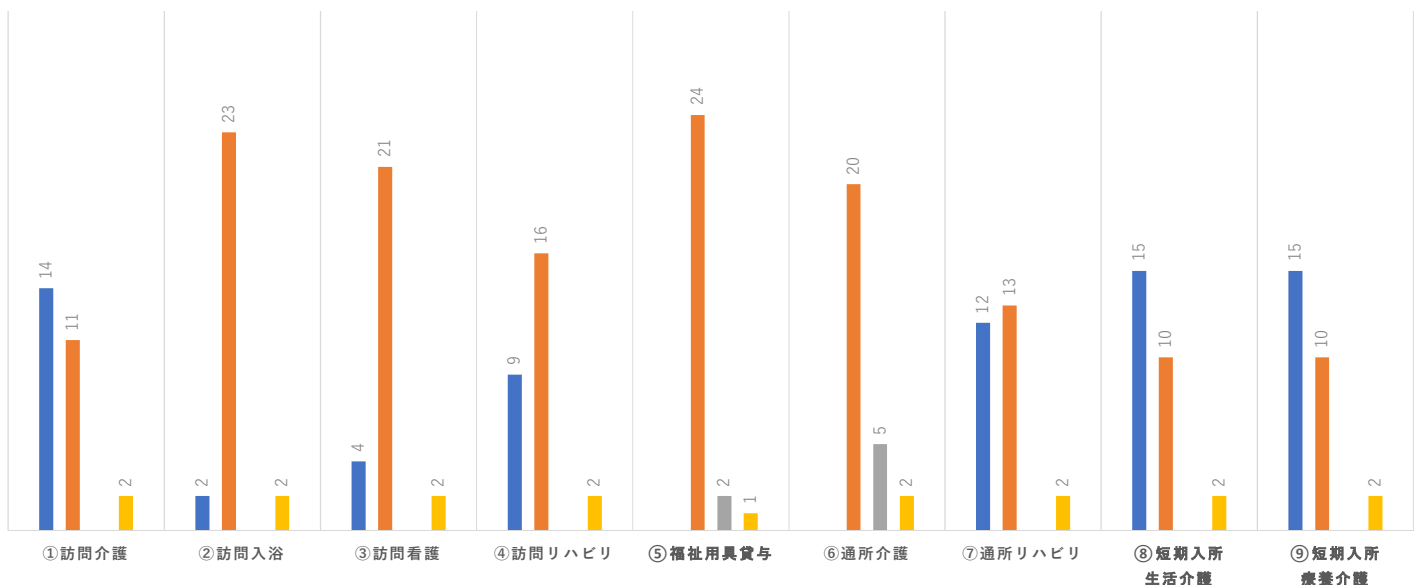
①訪問介護	
1：不足している	14
2：充足している	11
3：過多である	
4：無回答	2
②訪問入浴（介護予防）	
1：不足している	2
2：充足している	23
3：過多である	
4：無回答	2
③訪問看護（介護予防）	
1：不足している	4
2：充足している	21
3：過多である	
4：無回答	2
④訪問リハビリテーション（介護予防）	
1：不足している	9
2：充足している	16
3：過多である	
4：無回答	2
⑤福祉用具貸与（介護予防）	
1：不足している	
2：充足している	24
3：過多である	2
4：無回答	1

⑥通所介護	
1：不足している	
2：充足している	20
3：過多である	5
4：無回答	2
⑦通所リハビリテーション（介護予防）	
1：不足している	12
2：充足している	13
3：過多である	
4：無回答	2
⑧短期入所生活介護（介護予防）	
1：不足している	15
2：充足している	10
3：過多である	
4：無回答	2
⑨短期入所療養介護（介護予防）	
1：不足している	15
2：充足している	10
3：過多である	
4：無回答	2

21

近隣市も含めた【居宅サービス】

■ 1：不足している ■ 2：充足している ■ 3：過多である ■ 4：無回答



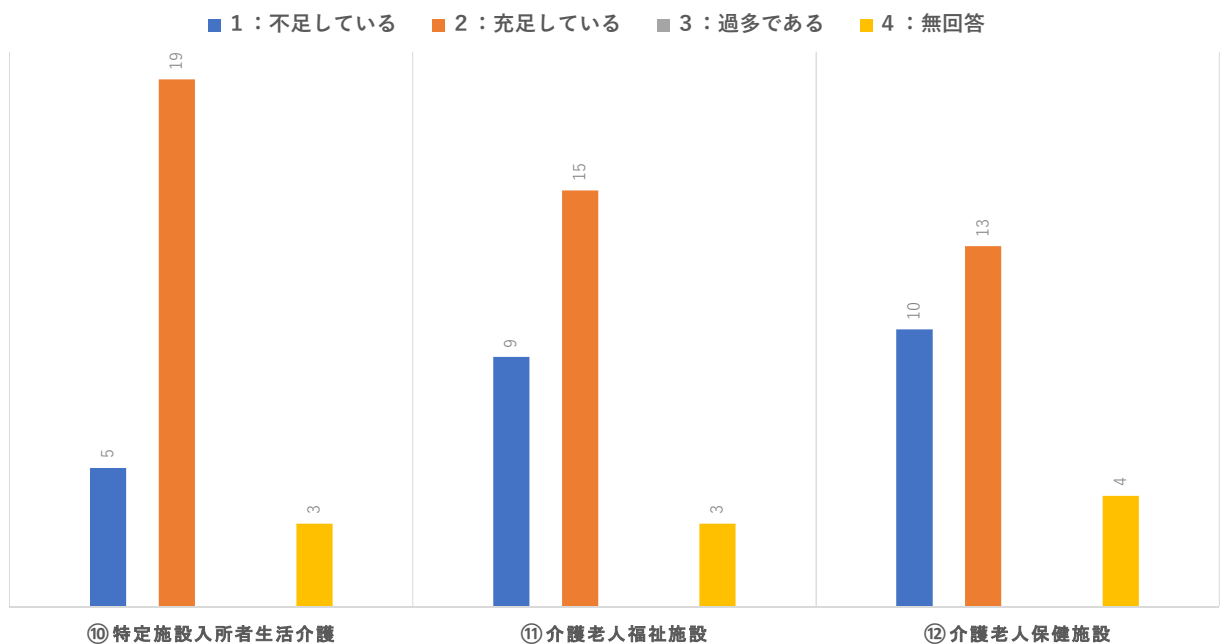
22

近隣市も含めた 【施設サービス】

⑩特定施設入所者生活介護	
1：不足している	5
2：充足している	19
3：過多である	
4：無回答	3
⑪介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	
1：不足している	9
2：充足している	15
3：過多である	
4：無回答	3
⑫介護老人保健施設（老人保健施設）	
1：不足している	10
2：充足している	13
3：過多である	
4：無回答	4

23

近隣市も含めた 【施設サービス】



24

◎不足している と回答したものについて その理由、自由意見

- ・介護老人福祉施設は待機期間が長い。
- ・短期入所者生活介護、入所できないケースが多い。
- ・施設サービスは希望してもなかなか利用できない。
- ・市外のサービスはありますが利用したくても送迎の関係で利用できないこともある。
- ・通所リハは送迎の範囲外にあることを理由に断られることがある
- ・施設入所の順番を待っている人も多い。
- ・在宅へ訪問されるヘルパーさん不足。
- ・独居の増加やインフォーマルな介護力が低下している中で受け入れ可能な施設が少ない。
- ・ショートステイは併設型が多く、在宅生活を支えるための（入所を前提としない）支援ができていない施設が少ない。
- ・ヘルパー事業所は充足しているものの人員不足。
- ・ショートステイの選択肢が少ない。
- ・ショートステイの土日の受け入れが難しいため。
- ・ショートステイの空きがあっても、送迎不可で利用できないことがある。
- ・利用者、家族は希望すればすぐに入居できると考えている。という点では不足。
- ・「すぐには入居できない」⇒「ショート利用希望」⇒連続で予約が取れない。

25

- ・ヘルパーサービスを利用したくてもヘルパー人員不足にて断られて利用が難しい。
- ・住み慣れた家、環境、地域の中で家族の支援を受けながら生活できれば素晴らしいことですが、最終的には施設を希望されます。
- ・ショートステイ、送迎してもらえるところが限られている。
- ・ショートステイ、市内に少ないため市外に頼らざるを得ないが、当然遠くなる。入所中に何かあった場合に家族が迎えに行かなければならない等負担。
- ・リハビリ重視のデイサービスが少ない。
- ・リハビリの希望が多い。医師からもリハビリの要請があっても選択肢がない。
- ・他市の老健も送迎がないところもあり、利用が難しい。土岐の老健もデイケアを利用している人のみ、と間口が狭く困っています。
- ・ヘルパーの高齢化や人員不足で希望の多い時間帯は入れない。
- ・老健や通所リハは希望する人がいても市内は少ない。
- ・訪問介護、予防は受けていない、職員に空きがない、等の返答で利用に結びつかないことがあります。
- ・ショートステイ、介護負担の軽減（レスパイト的）で利用を希望しても空きがないことが多い。
- ・特養、介護度が重度の方が優先されているように思われます。
- ・経済的に困っている方やボーダーラインで減免ができない人が多いので施設がより安く利用できるように市からの補助があるとよいと思います。

26

◎充足している と回答したものについて その理由、自由意見

- ・幅広くケアにいらっしゃる訪問看護事業所があり助かっている。
- ・利用者のニーズに合った事業所が選択できる。
- ・福祉用具の事業所数は十分に足りていると思います。
- ・介護予防に関しては回数制限があるため、行きたいところや来てほしいサービスは足りている。
- ・本人が希望するサービスを選ぶことができる。
- ・デイについてはご利用者さんの希望に合うところをご紹介しやすい。
- ・幅広く選ぶことができる。
- ・福祉用具やデイはたくさんあり、選択は可能だが、人気のある所はいっぱい取れないこともある。
- ・有料はあるが、金銭的には入れる人が限られている。
- ・ショートの利用施設がなく、緊急時は瀬戸市、可児市等の施設を利用しています。
- ・充実はしていても地域に偏りがあります。送迎の可否で利用したくてもできない方がいます。